

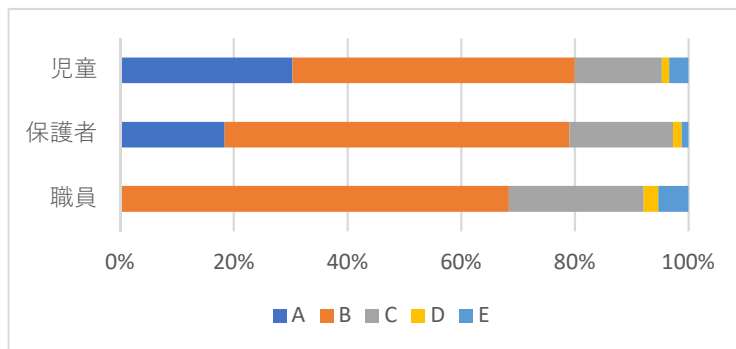
令和5年度学校中間評価アンケート結果

A そう思う B だいたいそう思う C あまりそう思わない
D そう思わない E 分からない

「本年度の重点:主体的に活動する子の育成」

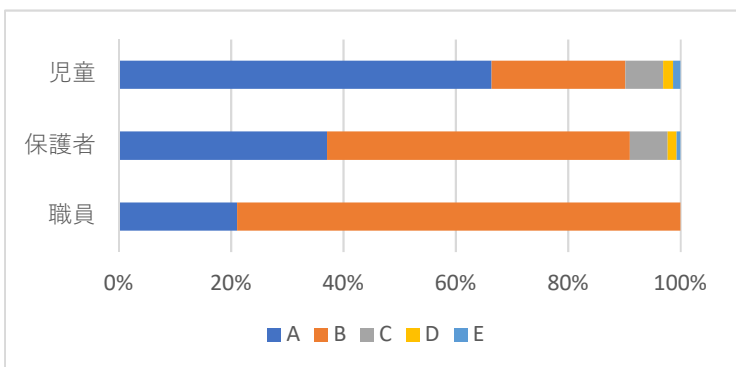
Q1 子供たちは、自分で考えて判断したり行動したりしている。

	A	B	C	D	E
児童	30.4	49.7	15.3	1.3	3.4
保護者	18.4	60.7	18.3	1.5	1.2
職員	0	68.4	23.7	2.6	5.3



Q2 子供たちは、学校を楽しんでいる。

	A	B	C	D	E
児童	66.3	23.8	6.7	1.8	1.3
保護者	37.1	53.9	6.7	1.6	0.7
職員	21.1	78.9	0	0	0

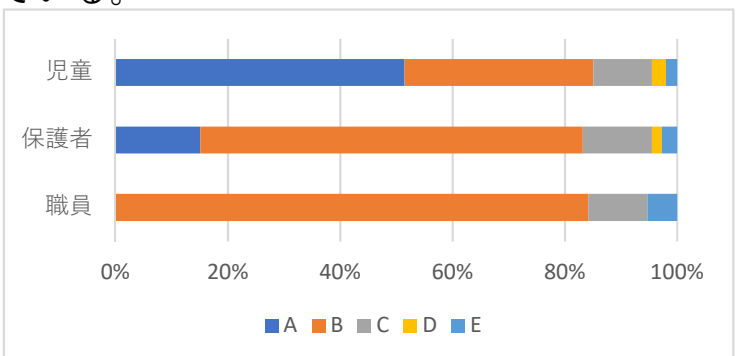


本年度の重点に関する「主体的に活動に取り組んでいる」という項目では、児童、保護者の約8割が取り組んでいると答えていて、職員と10%の差がある。「主体的な姿」の共通理解を図り、さらによりよい姿を目指していきたい。また、「学校が楽しいと思わない」児童が8%いることについては、アンテナを高くし、児童理解を進めたい。

「知・はきはき」

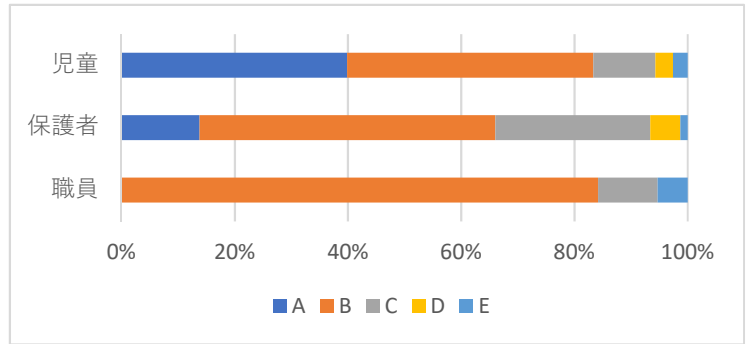
Q3 子供たちは、授業の内容を理解している。

	A	B	C	D	E
児童	51.5	33.6	10.4	2.5	2
保護者	15.1	68.1	12.3	1.8	2.7
職員	0	84.2	10.5	0	5.3



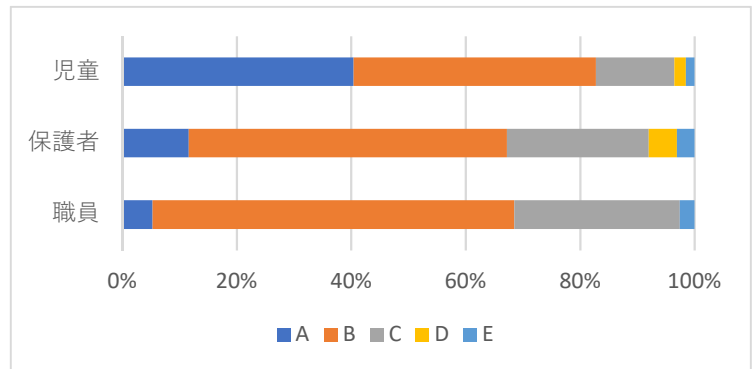
Q4 子供たちは、主体的に学習に向かい、自分なりに解決しようとしている。

	A	B	C	D	E
児童	39.9	43.5	11	3.1	2.6
保護者	13.8	52.2	27.3	5.3	1.3
職員	0	84.2	10.5	0	5.3



Q5 子供たちは、人の考えをしっかりと聞いたり、自分の考えを進んで伝えたりしている。

	A	B	C	D	E
児童	40.4	42.3	13.7	2	1.5
保護者	11.6	55.6	24.8	4.9	3.1
職員	5.3	63.2	28.9	0	2.6

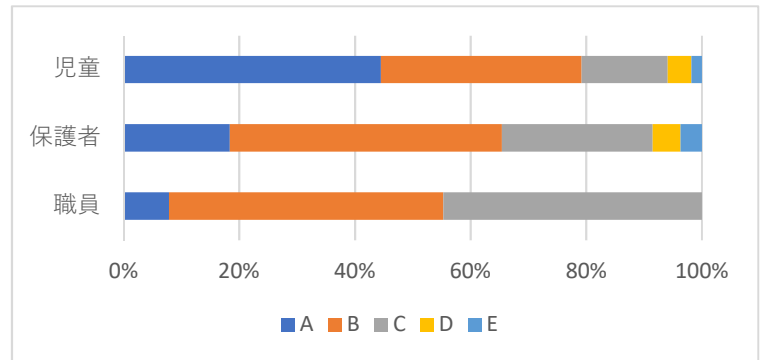


「主体的に学習に向かっている」に対するへの保護者の回答が65%と低い。家庭学習での姿からの判断と考えられる。また、学習の基本的な姿勢である「話す・聞く」への回答は、保護者、職員共に70%以下となっている。家庭学習への取組の仕方については、成長段階と実態を踏まえて話し合い、段階的に取り組めるように改善していく。「話す・聞く」については、「聞く大切さ」を伝え、相手の言葉を聞こうとする姿勢を身に付けられるようにしたい。

「徳・にこにこ」

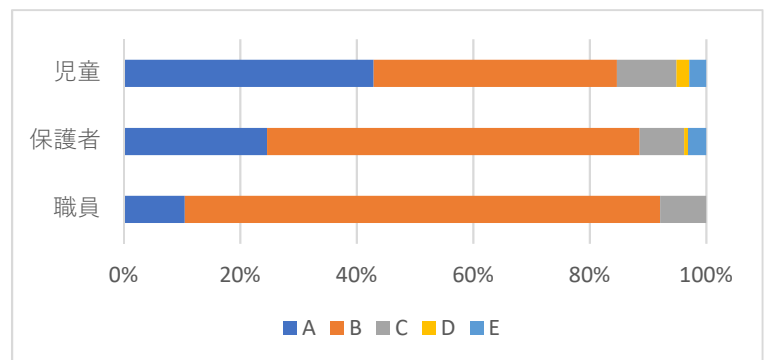
Q6 子供たちは、誰に対しても、気持ちのよい挨拶をしている。

	A	B	C	D	E
児童	44.5	34.7	14.9	4.1	1.8
保護者	18.4	47	26.1	4.8	3.7
職員	7.9	47.4	44.7	0	0



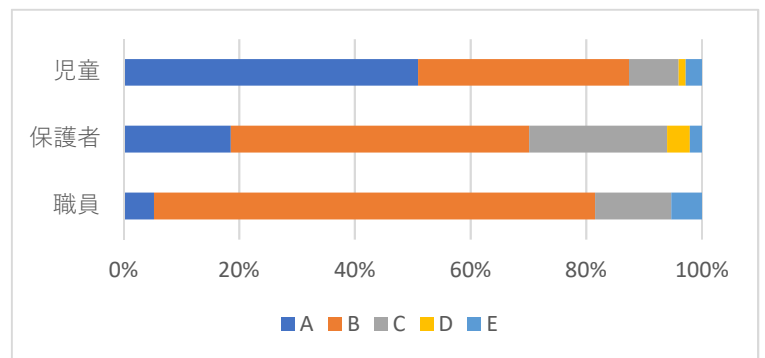
Q7 子供たちは、周りの人に、思いやりの心をもって接している。

	A	B	C	D	E
児童	42.9	41.8	10.2	2.2	2.9
保護者	24.6	64	7.6	0.7	3.1
職員	10.5	81.6	7.9	0	0



Q8 子供たちは、夢や目標に向かって、いろいろなことにチャレンジしている。

	A	B	C	D	E
児童	51	36.5	8.6	1.2	2.8
保護者	18.6	51.6	23.9	3.9	2.1
職員	5.3	76.3	13.2	0	5.3

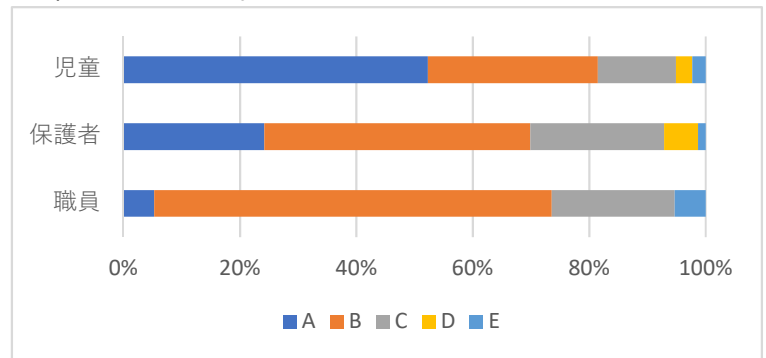


挨拶については、児童、保護者、職員共に、低い値となった。児童が自信をもって、「できている」といえるように、児童一人ひとりが挨拶をしようと思える学校風土を作り、みんなで取り組む活動などを仕組んでいきたい。

「体・ぐんぐん」

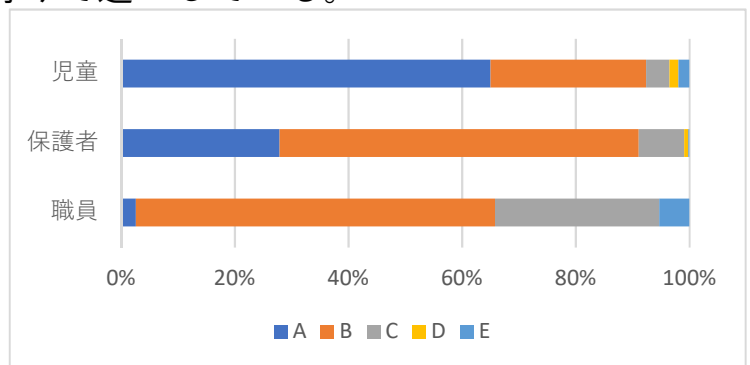
Q9 子供たちは、目標をもって運動に取り組んでいる。

	A	B	C	D	E
児童	52.3	29.2	13.4	2.8	2.3
保護者	24.2	45.7	23	5.8	1.3
職員	5.3	68.4	21.2	0	5.3



Q10 子供たちは、健康と安全に気を付けて過ごしている。

	A	B	C	D	E
児童	64.8	27.3	4.1	1.6	1.9
保護者	27.9	63.2	8	0.7	0.2
職員	2.6	63.2	28.9	0	5.3

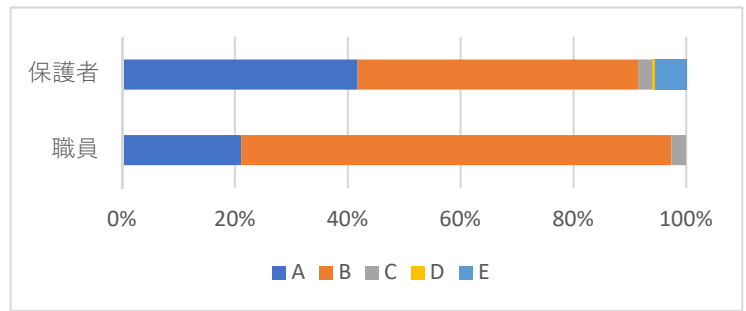


「健康と安全に気を付けて過ごしている」では、9割の児童が「そう思う」と答えている。健康・安全に対する意識が高いことは伺える。職員の評価との差が大きいのは、実際の廊下歩行や校内のけがの多さなども要因と考えられる。正しい知識を教え、実際の行動が伴うよう指導・支援をしていきたい。

「学校・教職員」

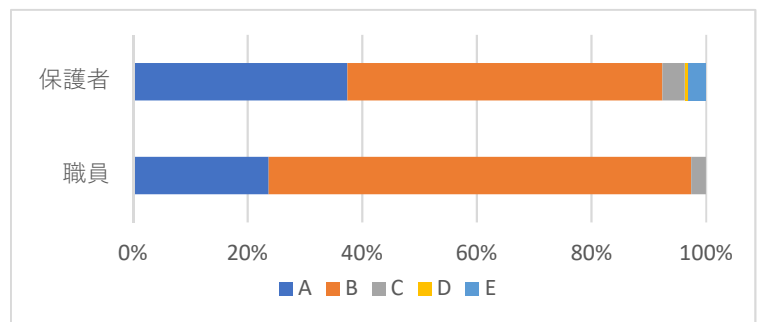
Q11 教職員はお子さんを大切にした指導を行っている。

	A	B	C	D	E
保護者	41.9	50	2.4	0.5	5.5
職員	21.1	76.3	2.6	0	0



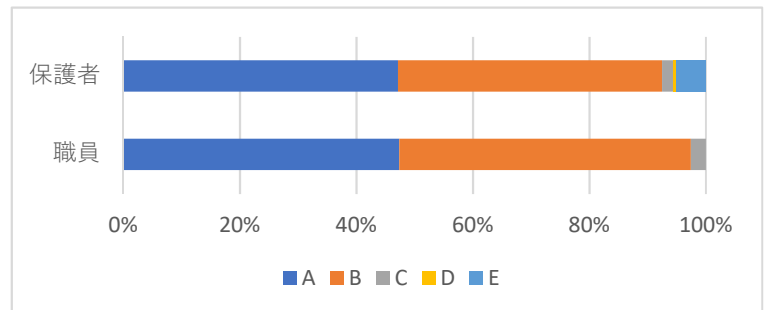
Q12 学校はお子さんにとって、安心して安全に過ごせる場所になっている。

	A	B	C	D	E
保護者	37.4	55	3.9	0.6	3.1
職員	23.7	73.7	2.6	0	0



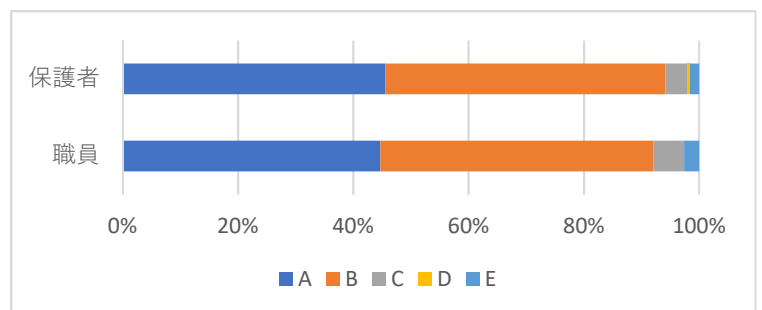
Q13 学校は保護者からの相談等に丁寧に対応している。

	A	B	C	D	E
保護者	47.2	45.4	1.9	0.6	5
職員	47.4	50	2.6	0	0



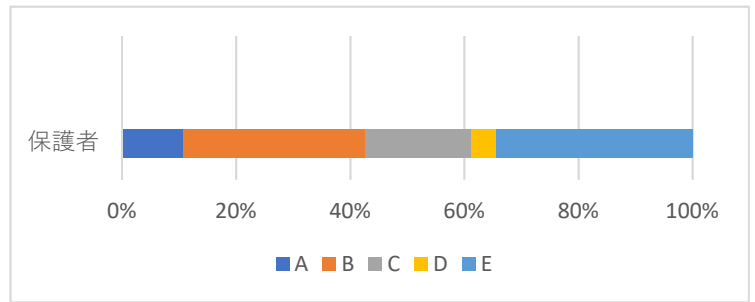
Q14 学校の行事や参観会、便りやブログなどは学校の様子を知るのに役立っている。

	A	B	C	D	E
保護者	45.6	48.6	3.7	0.5	1.6
職員	44.7	47.4	5.3	0	2.6



Q15 コミュニティ・スクールの活動を知っている。

	A	B	C	D	E
保護者	10.7	31.9	18.7	4.3	34.4



保護者が学校での活動や職員の指導に対して、十分な理解をしてくださっていることが分かる。子供一人ひとりを大切に、全員の理解が得られるよう、真摯に向き合っていきたい。

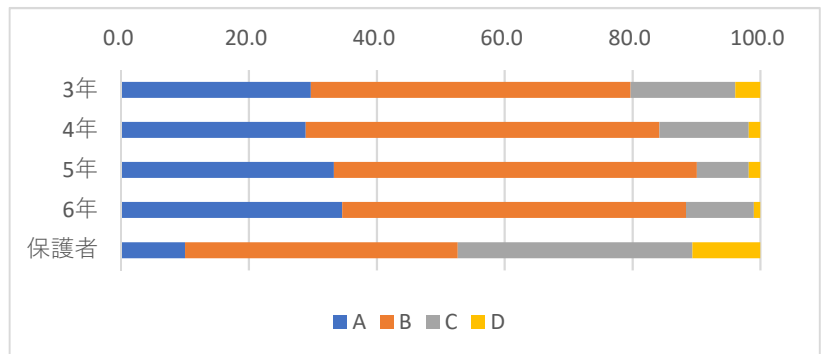
☆家庭学習とスケジュール帳に関するアンケート結果

Aとてもそう思う Bそう思う Cあまりそう思わない Dそう思わない

【家庭学習】

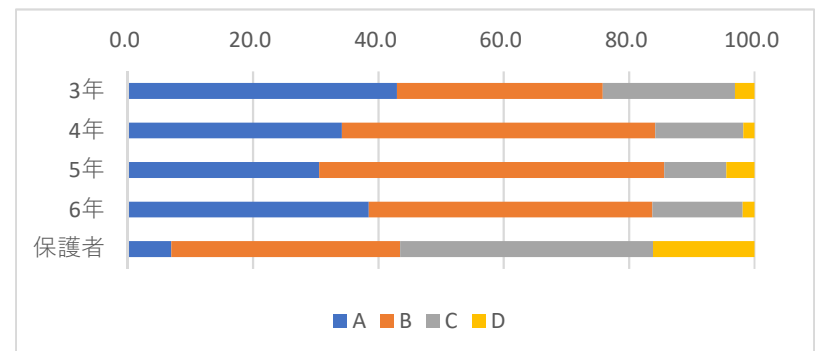
Q1 自分から進んで家庭学習に取り組んでいる。

	A	B	C	D
3年	29.7	50.0	16.4	3.9
4年	28.9	55.3	14.0	1.8
5年	33.3	56.8	8.1	1.8
6年	34.6	53.8	10.6	1.0
保護者	10.0	42.7	36.7	10.6



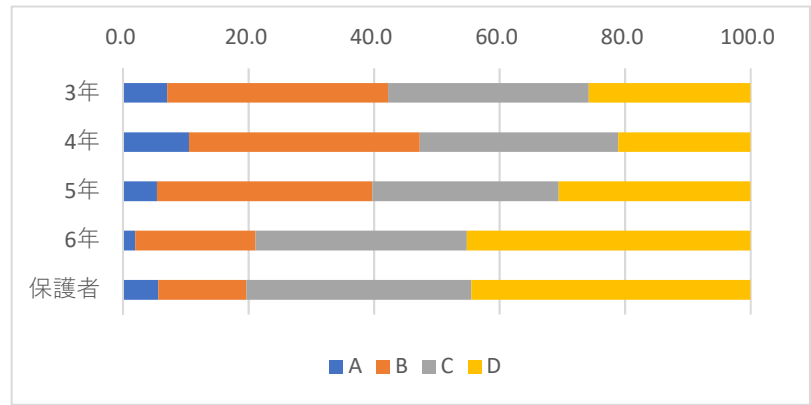
Q2 自分で学習内容を考えて必要な勉強をしている。

	A	B	C	D
3年	43.0	32.8	21.1	3.1
4年	34.2	50.0	14.0	1.8
5年	30.6	55.0	9.9	4.5
6年	38.5	45.2	14.4	1.9
保護者	7.0	36.5	40.3	16.2



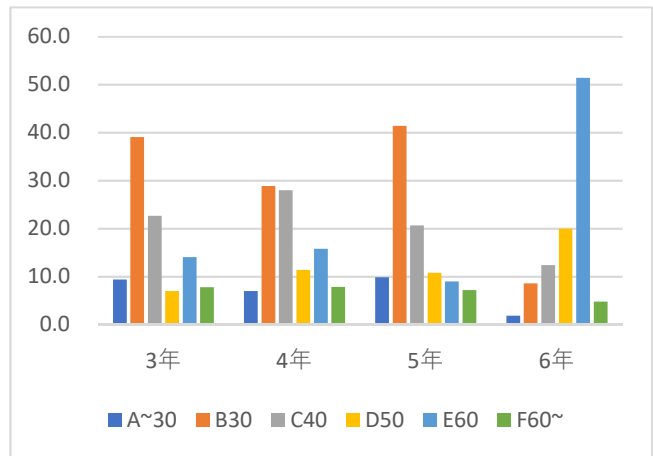
Q 3 保護者や家の人を手伝っている。

	A	B	C	D
3年	7.0	35.2	32.0	25.8
4年	10.5	36.8	31.6	21.1
5年	5.4	34.3	29.7	30.6
6年	1.9	19.2	33.7	45.2
保護者	5.6	14.0	35.9	44.5



Q 4 家庭学習の時間はどれくらいか。

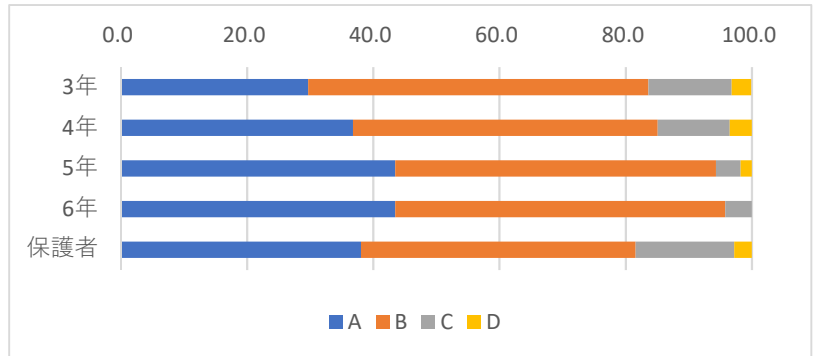
(分)	A~30	B30	C40	D50	E60	F60~
3年	9.4	39.1	22.7	7.0	14.1	7.8
4年	7.0	28.9	28.0	11.4	15.8	7.9
5年	9.9	41.4	20.7	10.8	9	7.2
6年	1.9	8.6	12.4	20.0	51.4	4.8



【スケジュール帳】

Q 5 家で自分で明日の支度をしている。

	A	B	C	D
3年	29.7	53.9	13.2	3.1
4年	36.8	48.3	11.4	3.5
5年	43.5	50.8	3.9	1.8
6年	43.5	52.3	4.2	0.0
保護者	38.1	43.5	15.6	2.8



Q 6 先を見通しながら計画的に準備したり家庭での学習を進めたりしている。

	A	B	C	D
3年	22.7	43.0	28.1	6.3
4年	22.8	60.5	14.0	1.8
5年	20.7	45.0	28.8	4.5
6年	38.5	43.3	16.4	1.9
保護者	6.6	36.3	38.7	18.4

